

令和 5年 4月 15日

東京都に提出する日付を入力してください。

申請の対象となる電気等環境価値保有量を所有されている方が、申請者となります（所有されている方が別となる場合は、その都度、申請書を作成いただきます。）。
なお、委任状を提出することで、申請における「事務手続きの委任」を行う場合は、ここに代理人の住所・氏名を入力し、申請者は別紙「申請者一覧」に入力していただきます。このため『別紙「申請者一覧」の者の代理人』を選択してください。

申請者

住所 東京都千代田区〇〇町一丁目×番1号

氏名 株式会社 東京〇〇〇

代表取締役 □□□□

代表者印

法人の場合、上側のセルに法人名称、下側のセルに代表者の役職及び氏名を入力してください。個人の場合は、下側のセルに氏名を入力してください（上側は空欄としてください。）。

その他削減量に係る電力等の認証申請書

申請者が**特定地球温暖化対策事業者**であって、申請の対象となる環境価値に**グリーン電力証書**又は**グリーン熱証書**が含まれる場合は、**青枠内を必ず記入**してください。
なお、申請者が**特定地球温暖化対策事業者**でない方は、RPS法の**新エネルギー等電気相当量**のみの申請しかできないため、**こちらの青枠内は記入しないでください**。

事業所の名称 (※注)	〇〇工場		
事業所の所在地 (※注)	八王子市 〇〇町一丁目1番1号		
指定番号 (※注)	〇〇〇〇		
その他削減量の対象となる電気等環境価値保有量	ク	この欄は、「その2」に入力された内容を自動で反映いたします。 ※一申請で、その他削減量の数が10を超える場合については、一様式で対応できないため、合計量を直接上書きしてください。	15,000 kWh
	ク		1,000 MJ
申請者と異なる方も構いませんが、本申請に関して責任を持って対応できる方を記載してください。	R		30,000 kWh
連絡先	会社名	株式会社 東京〇〇〇	
	郵便番号	100-0001	
	住所	東京都千代田区〇町一丁目×番1号	
	所属名	総務部環境対策課	
	担当者名	大江戸 花子	
	電話番号	03-□□□□-△△△△	
	FAX番号	03-□□□□-〇〇〇〇	
メールアドレス	hanako.oedo@xxxxxx.co.jp		
備考			
※受付欄			
※この欄には、何も記入しないでください。			

(※注) グリーン電力証書又はグリーン熱証書の場合は必ず記入すること。

令和 5年 4月 15日

その他削減量に係る電力等の認証申請書の申請者一覧

(住所及び氏名の欄は、法人にあつては、法人名、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地を記入する。)

その他削減量の対象となる電気等環境価値保有量

グリーン電力証書	:	15,000 kWh
グリーン熱証書	:	1,000 MJ
RPS法における新エネルギー等電気相当量	:	30,000 kWh

住 所 都 区

氏 名

申請の対象となる環境価値ごとに、赤枠内を一つの単位として、該当する項目を全て記入してください。

申請者の住所	東京都千代田区〇〇町一丁目×番1号
申請者の氏名	株式会社 東京〇〇〇 代表取締役 □□□□

1. その他削減量の詳細

(1)	その他削減量の種類	グリーン電力証書	再エネの種類	バイオマス発電	設備容量	1,000	kW
	発電(発熱)の型式		発行年月日	2019年12月1日	認証発電量(熱量)	15,000	kWh
	バイオマス燃料種	木質チップ			バイオマス比	100	%
	発電(発熱)対象期間	2018年度	2018年4月1日 ~		2018年9月30日		
	シリアル番号	00B000-1004-1103-00000001A00		~ 00B000-1004-1103-00010000A00			
(2)	その他削減量の種類	グリーン熱証書	再エネの種類	太陽熱	設備容量	100	MJ
	発電(発熱)の型式		発行年月日	2020年10月15日	認証発電量(熱量)	1,000	MJ
	バイオマス燃料種				バイオマス比		%
	発電(発熱)対象期間	2019年度	2019年4月1日 ~		2019年6月30日		
	シリアル番号	H00S000-1004-1103-00000001A00		~ H00S000-1004-1103-00001000A00			
(3)	その他削減量の種類	新エネルギー等電気相当量	再エネの種類	風力発電	設備容量	3,000	kW
	発電(発熱)の型式		発行年月日	2022年7月1日	認証発電量(熱量)	30,000	kWh
	バイオマス燃料種				バイオマス比		%
	発電(発熱)対象期間	2021年度	2022年1月1日 ~		2022年3月31日		
	シリアル番号	W000125A01-10-01-11-0000001		~ W000125A01-10-01-11-0000030			
(4)	その他削減量の種類	グリーン電力証書	再エネの種類	バイオマス発電	設備容量	2,000	kW
	発電(発熱)の型式		発行年月日	2019年12月1日	認証発電量(熱量)		kWh
	バイオマス燃料種	バイオガス			バイオマス比	100	%
	発電(発熱)対象期間	2018年度	2018年4月1日 ~		2018年9月30日		
	シリアル番号	99B999-1004-1103-00000001A00		~ 99B999-1004-1103-00010000A00			
(5)	その他削減量の種類		再エネの種類				
	発電(発熱)の型式	同一申請において、「その他削減量の種類」「再エネの種類」「発行年月日・対象期間」から導かれる再エネクレジットの有効期間が全て合致するその他削減量については、端数処理の関係上、認証発電量(熱量)をまとめて入力してください。					
	バイオマス燃料種	例：(1)及び(4)については、これら3つの要件が全て合致するため、認証発電量(熱量)は、(1)にまとめて入力して、(4)の認証発電(熱)量は、空欄とする。					
	発電(発熱)対象期間						
	シリアル番号						

(注) その他なお、申請の対象となる電気等環境価値保有量が6以上の場合は、EXCELの下端をドラッグして印刷範囲を拡大してください(一度の申請で11以上の申請を行う場合は、新たな申請書をダウンロードし、対応する数の「その2」シートを作成してください。「その1」シ

申請者の住所	東京都千代田区〇〇町一丁目×番1号
申請者の氏名	株式会社 東京〇〇〇 代表取締役 □□□□

1 その他削減量の詳細

(6)	その他削減量の種類		再エネの種類		設備容量	
	発電(発熱)の型式		発行年月日		認証発電(熱)量	
	バイオマス燃料種				バイオマス比	%
	発電(発熱)対象期間	年度	～			
	シリアル番号		～			
(9)	その他削減量の種類		再エネの種類		設備容量	
	発電(発熱)の型式		発行年月日		認証発電(熱)量	
	バイオマス燃料種				バイオマス比	%
	発電(発熱)対象期間	年度	～			
	シリアル番号		～			
(10)	その他削減量の種類		再エネの種類		設備容量	
	発電(発熱)の型式		発行年月日		認証発電(熱)量	
	バイオマス燃料種				バイオマス比	%
	発電(発熱)対象期間	年度	～			
	シリアル番号		～			

再エネの種類が特定バイオマス発電のときは必ず記入してください。

再エネの種類が特定小水力発電のときは必ず記入してください。

その他削減量の種類を選択した後に、この欄は選択できません。

再エネの種類が特定バイオマス発電のときは、バイオマス比率を反映した発電量を入力してください。

シリアル番号は、半角の英数字・記号のみ入力できます。他制度における環境価値ごとに定められたシリアル番号を正確に入力してください。

(注) その他削減量の種類に応じて再エネクレジット算定ガイドライン第3部に規定する書類を添付すること。なお、当該書類の右上に、通し番号を記入すること。